

令和6年度 第2回特別史跡埼玉古墳群保存整備協議会 会議録（抄録）

1 開催日時 令和7年2月1日（土）10:30～15:30

2 場 所 令和6年度 埼玉県立さきたま史跡の博物館講堂

3 委員出席者

石島 きく江	行田市文化財保護審議委員
井上 尚明	立正大学講師
高久 健二	専修大学教授
滝沢 誠	筑波大学教授
森田 好一	元秩父県土整備事務所長
若狭 徹	明治大学教授

4 事務局出席者

埼玉県教育局文化財・博物館課	主幹	末木 啓介(副課長代理)
史跡・埋蔵文化財担当	主任	ナワビ アハマッド矢麻
さきたま史跡の博物館	館長	野中 仁
	副館長	柳澤 智
	主席学芸主幹	佐藤 康二
史跡整備担当	学芸員	宮原 正樹
	学芸員	青笹 基史
	学芸員	宇高 美友子

5 進行の概要

- (1) 開会
- (2) 文化財・博物館課挨拶
- (3) 会議録署名委員指名、井上座長より高久委員、森田委員を指名。
- (4) 議事進行
・現地視察
- (5) 館長挨拶
- (6) 閉会

6 議事の内容と質疑応答

(1) 報告事項

① 令和7年度事業計画について

(事務局) 保存整備協議会の名称を変更し、保存活用協議会とする。また、今年度で2年の任期が終了するが、来年度からの委員に対しては委嘱ではなく依頼とする。

(委員) 名称変更することに異議はない。活用という言葉を入れるのであれば、活用関係の委員も入れた方が良くと思う。

② 令和7年度愛宕山古墳発掘調査について

(委員) 今後の発掘調査区の優先順位はどうなるのか。

(事務局) 石室と想定される位置以外の優先順位としては、前方部東側の調査を優先する。

(委員) 仮に石室が確認された場合、どこまで掘るのか決めた方が良い。テラス面だけなのか石室の中まで調査するのか。

(事務局) 現時点では決めきれていないため、検討する。

③ その他

(事務局) 行田市が子供向けの遊び場の設置を検討している。これは市で管理設置する。

以上